



千代田区立九段小学校

# 学校通信

第362号

令和8年1月30日発行

〒102-0075 千代田区

三番町16番地

TEL. 3263-0564

FAX. 3288-3418



## 集団の中で個は育つ

副校長 田中 美智子

暦の上では春を迎える2月ですが、厳しい寒さが続いております。そのような中でも子どもは、元気いっぱいに持久走や長縄跳びなどの運動や学習に取り組んでいます。

保護者の皆様におかれましては、いつもお子様を温かく見守ってください、ありがとうございます。日々、お子様が学校から帰り、その日の様子を笑顔いっぱい話してくれた時には、何にも代えがたい幸せを感じられることと思います。時には、お子様が苦しい気持ちを報告することもあるかもしれません。そのような時、親として胸を締め付けられるような思いを抱くのは当然のことです。保護者の皆様が感じられる憤りや悲しみは、お子様を大切に思う、純粋な感情です。まずは、お子様の言い分を最後まで聞き、その傷ついた心に寄り添ってあげてください。子どもにとって、家庭は、何があっても自分の味方でいてくれる唯一無二の安全な場所であるからです。

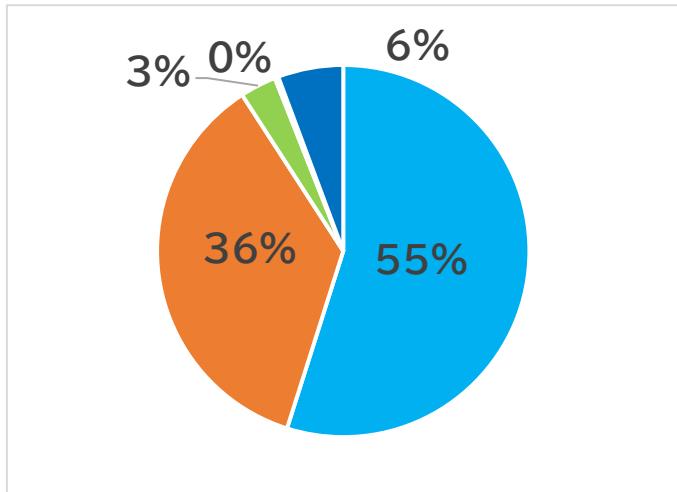
では、なにかトラブルが起きた時、学校はどのように対応しているのでしょうか。学校という社会は、多様な価値観や背景をもつ子どもたちが集う、複雑な人間関係が交錯する場です。基本的に、私たちは、「いけないものはいけない」という毅然とした指導をします。しかし、そこで起きるトラブルには、物理的な現状としての事実は1つであっても、心理的な真実は子どもの数だけ存在します。お子様が語る言葉は、嘘偽りのない「本人にとっての事実」です。しかし、そこには必ず、お子様の認識には入っていないもう一方の側面が存在します。私たち教職員がトラブルの指導に当たる際、最初に行うのは全方位の事実把握です。当事者双方の話を丹念に聞き取ることはもちろん、それまでの関係、複数の証言、心理状態に至るまで、あらゆる情報を網羅的に収集します。「どんな気持ちだったのか」「何が悪かったのか」「どうしたらよかったですのか」と、事実に基づいて、当事者に合った言葉で教員は語りかけています。これは単なるけんかの仲裁ではありません。その指導は、将来、多様な人々と協働していく上で不可欠な客観的な自己省察を育むという教育的な意図をもっています。保護者の皆様にとっては、お子様の話と学校の認識のずれがあった時に、不安な思いをされることもあるかもしれません。しかし、学校と家庭は、子どもの健やかな成長という共通のゴールを目指す、大切なパートナーです。大人が異なる立場から多面的・多角的な視点で一人の子どもを支えていくことが、子どもたちにとっては必要であると考えます。

裏面に、「令和7年度 九段小学校 2学期 保護者アンケート」の結果を掲載しました。御協力いただき、ありがとうございました。「11 学校は、学校公開、保護者会や個人面談などを通じて、保護者にとって連絡や相談がしやすく、その内容に適切に対応している」という設問に対し、約9割の保護者の皆様から肯定的な評価をいただきました。これは、本校がこれまで大切にしてきた保護者の皆様との連携が、一定程度信頼を得ている結果であると受け止めております。学校は、すべての保護者の皆様にとって「相談できる」「つながっている」と実感していただける存在である必要があります。そのため、情報発信の在り方や指導体制を改めて点検し、教職員間での共通理解をより一層図ってまいります。また、個々の事案への対応においても、学校としての組織的な判断と説明責任を大切にしながら、丁寧な対応を継続してまいります。何かありましたら、遠慮なくご相談ください。

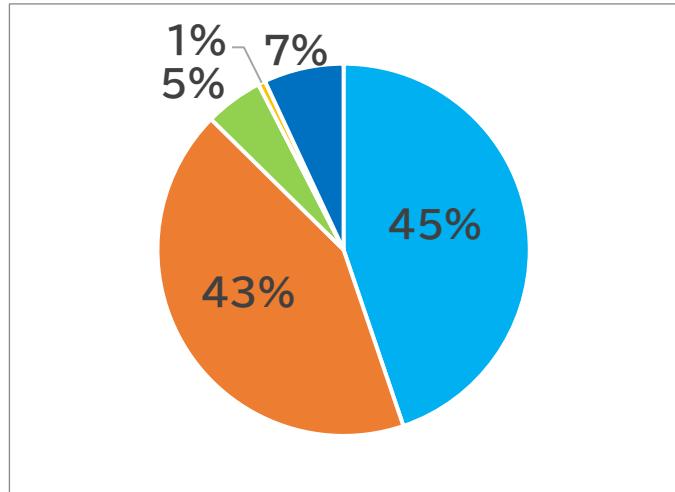
## 令和7年度 九段小学校 2学期 保護者アンケート結果(317名)

■ よくあてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ まったくあてはまらない ■ わからない

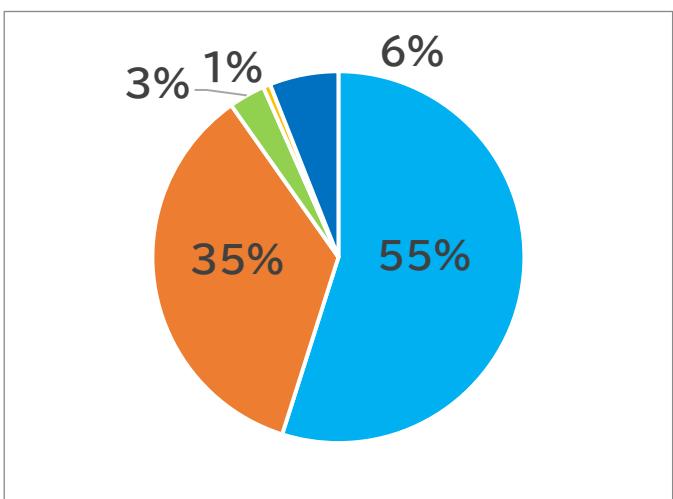
1 学校は、授業で「学び合い」や「認め合い」などの相互交流活動を行い、子どもが安心して発言や発表ができる学習に取り組んでいる。



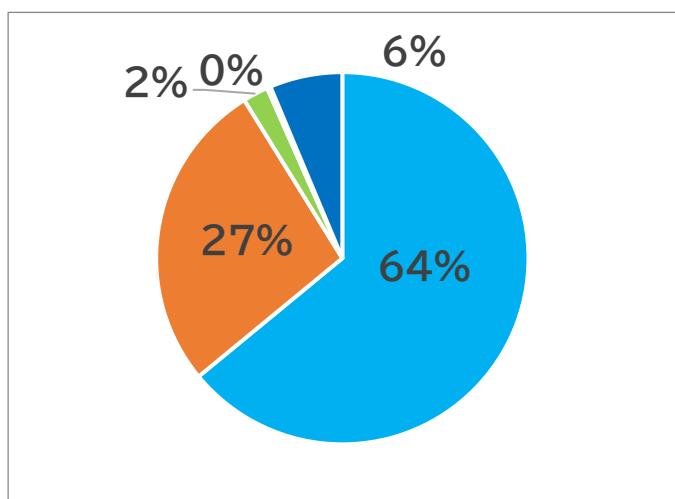
2 学校は、「分かる」「できる」「楽しい」授業(学習)を行っている。



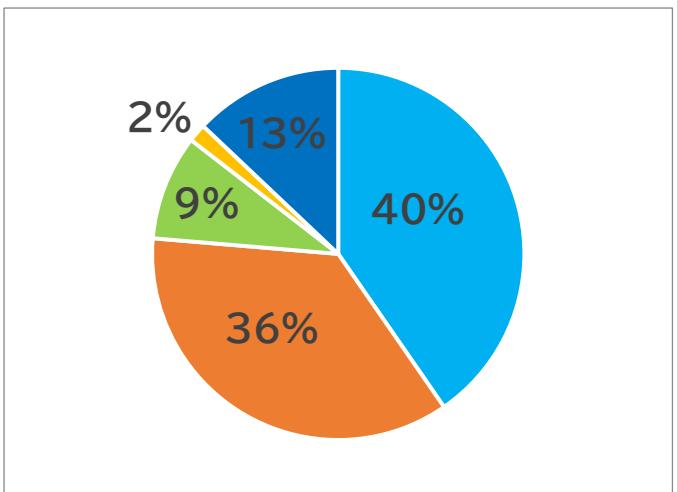
3 学校は、学校生活のきまりや九段スタンダード(学習規律や生活規律)に取り組み、安全で安心して生活できる指導を行っている。



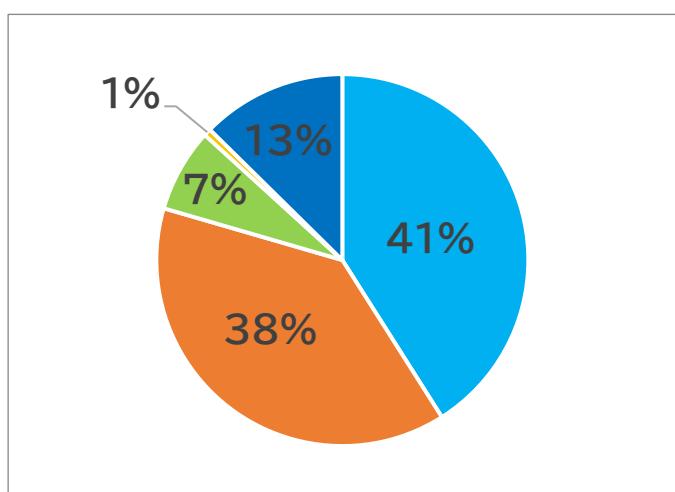
4 学校は、道徳の授業やフレンズ班活動、地域の方との交流などを通じて、互いを認め、互いを大切にする心の教育に力を入れている。



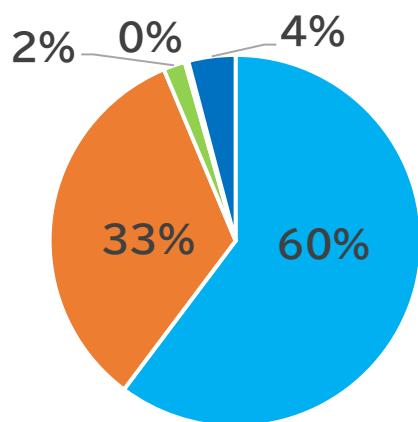
5 学校は子どもや保護者の問題や悩みなどを見逃さず、相談に乗ったり、指導をしたりして、いじめや不登校の未然防止に取り組んでいる。



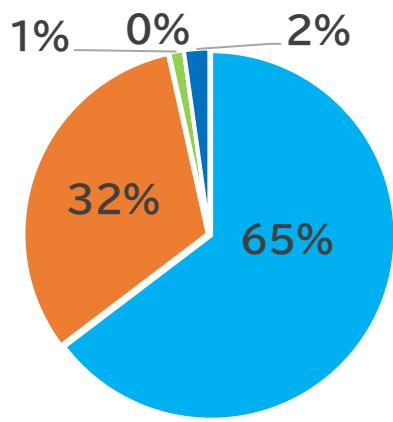
6 学校は、体育の授業を通じて運動の「量と質」を確保し、体力づくりに努めている。(5.6年教科担任制・投げ方教室・キッズアスレティクスなど)



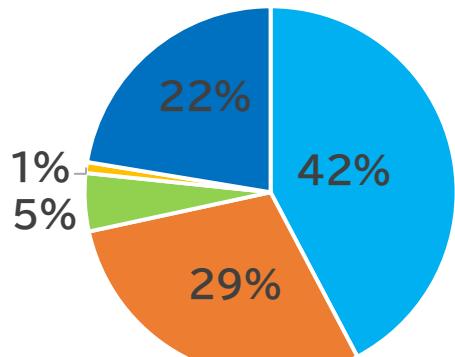
7 学校は、区内大学(花植え・読み聞かせ)や区内の企業との連携(フラワーロード・ミエタ)、スポーツ交流などを通じて、運動や健康に親しむ関心や意欲を高めている。



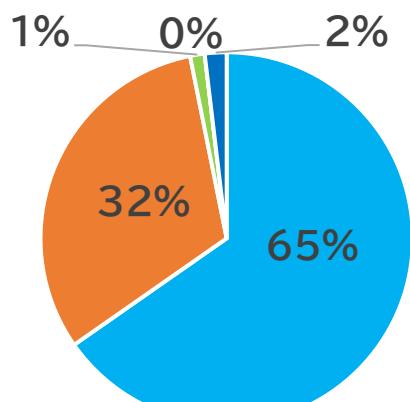
8 学校は、避難訓練、交通事故防止、安全指導・点検、セーフティ教室など、子どもの安全確保や安全対策に様々な配慮を行っている。



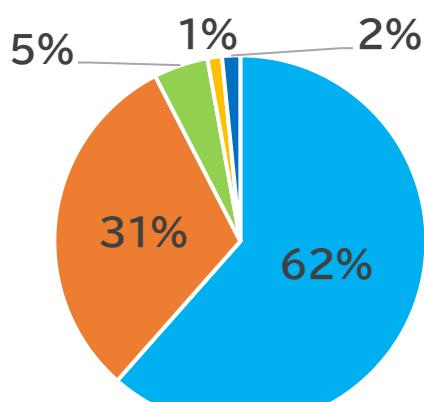
9 学校は、児童の課題に寄り添う指導の工夫と支援など、特別支援教育の充実(誰もが分かる・できる・楽しいと実感する)に努めている。



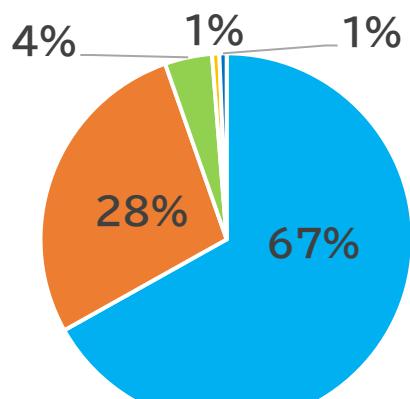
10 学校は、地域の教育力を生かした活動や学校行事などを通じて、開かれた学校づくりを推進している。(遠足・校外学習・アダプトフラワーロードなど)



11 学校は、学校公開(5日間実施)、保護者会や個人面談などを通じて保護者にとって連絡や相談がしやすく、その内容に適切に対応している。



12 学校は、ホームページの更新や「すぐーる」配信など、保護者に outs 文書や連絡が分かりやすく、内容も適切である。



## ◇ 2月の行事予定

日曜日	行事	
1 日		
2 月	全校朝会	
3 火	B 時程	
4 水	A 時程	
5 木	防災施設見学(4年)	
6 金		SC
7 土		
8 日		
9 月	全校朝会 安全指導日 新1年生入学説明会	
10 火	B 時程	SC
11 水	建国記念の日	
12 木	フレンズタイム	SC
13 金	TGG(5年) 発育測定(6年)	SC
14 土		
15 日		
16 月	全校朝会 委員会活動	
17 火	口腔ケア(6年) 俳句の授業(4-1)	SC
18 水	クラブ活動 3年生クラブ見学	
19 木	児童集会 避難訓練 お誕生給食	SC
20 金	ダンスクラブ発表集会	SC
21 土		
22 日		
23 月	天皇誕生日	
24 火	C 時程 フレンドシップサポート(4-1) 保護者会(全学年)	SC
25 水	A 時程5時間 音楽朝会 6年生を送る会 フレンズタイム(お別れ給食会)	
26 木	フレンドシップサポート(4-2)	巡回 AD SC
27 金	B 時程	SC
28 土		

## 書き初め大会

第3学年

3年生は、これまでに学習してきた筆使いや字形を生かして書き初めに取り組みました。12月から手本をよく見比べ、気を付けたいところを自分で考えながら練習を進めてきました。

書き初め大会では、静かな雰囲気の中で一画一画に集中し、丁寧に書こうとする姿が見られました。書き終えた後には満足そうな表情ややりきった様子が見られ、これまでの練習の成果が感じられました。どの児童も真剣に取り組み、充実した書き初め大会となりました。

## まちたんけん

第2学年

2年生は、生活科の学習で「まちたんけん」に出かけました。訪問先のお店の方々が仕事の内容や工夫について、子どもに分かりやすく丁寧に教えてくださいました。子どもは、インタビューで聞いたことを一生懸命メモに書きとめ、「こんな工夫があったんだ!」「はたらく人は町のためにいろいろなことをしているんだね」と、新たな発見に驚いていました。まちたんけん後は、学級ごとに得た気付きをまとめ、振り返りを行いました。今回のまちたんけんを通して、自分たちが暮らす町への関心をより深めることができました。今後も、地域の素晴らしいことや、地域の人たちとのつながりを実感できる学習を大切にしていきます。

ホームページは2次元コード、またはキーワードで検索を

<https://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310162>

九段小 トップ

